



古代の土器ってこんな形かな？

「縄文の土器づくり」

みのかも文化の森で発見された縄文土器や弥生土器を参考に、子どもたちが土器作りを体験しました。

陶芸用の粘土で土器を形作り、表面をへらで整えながら、針金、釘、縄などで参加者が思い思いの装飾に仕上げました。

8月25日 みのかも文化の森

こうやって切ると長くなるよ チャレランみのかも

みのかも健康の森において「チャレランみのかも」が開かれ、多くの親子が参加しました。



今回は、「豆つかみ皿移し」や、市から初めて生まれたオリジナル競技である「ナシの皮むき競争」の計5種目で行われました。

子供たちは慣れない手つきでしたが、記録のために熱心に取り組んでいました。

9月14日 みのかも健康の森



現存最古の戸籍を見てみよう 「ミノ」「カモ」の古代

日本に現存する最古の戸籍「御野国加毛郡半布里戸籍」が、今から1300年前の大宝2年（702年）に作られました。

入場者は、「戸籍の長さにびっくり。その時代から戸籍があるなんて、信じられない」と話していました。みのかも文化の森では、この戸籍展を10月14日まで開催しています。

9月14日 みのかも文化の森